



認知症になっても 安心して暮らせるまち八千代 ～9月は認知症月間です～

お問い合わせは
福祉総合相談課
☎421-6738へ

6年1月に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行され、9月21日は「認知症の日」、9月は「認知症月間」と制定されました。本市でも認知症への正しい理解が進むことを目指して、さまざまな啓発活動を実施しています。この機会に認知症について正しい知識を持ち、認知症になっても安心して暮らせるまち八千代をみんなでつくっていきましょう。

認知症ってどんな病気？

「認知症」とは、さまざまな病気により、脳の神経細胞の働きが徐々に変化し、認知機能（記憶、判断力など）が低下して、社会生活に支障を来した状態をいいます。

初期症状として、「もの忘れがひどい」「判断・理解力が衰える」「時間・場所がわからない」「人柄が変わる」「不安感が強い」「意欲がなくなる」などがあります。

家族や友人などの身近な人でこれらの症状がある人がいたら、早めにかかりつけ医や専門医に相談しましょう。

認知症の人はどれくらいいるの？

65歳以上の高齢者を対象にした4年度の厚生労働省の調査の推計では、認知症の人の割合は約12%、認知症の前段階と考えられている軽度認知障害の人の割合は約16%とされ、両方合わせると約3人に1人が認知機能にかかわる症状があることとなります。

認知症になることは特別なことではありません。誰もが人生のなかで認知症になる可能性があります。今は認知症でない人も他人事ととらえずに、認知症の人を、少し先の自分と考えてみてください。

認知症の人への接し方

「認知症の本人には自覚がない」は、大きな間違いです。認知症の症状に最初に気づくのは本人です。認知症の人とコミュニケーションをとる時に特別扱いは不要ですが、次の3つのことに配慮し、認知症の人が安心して暮らせるように心がけましょう。

- ① 驚かせない
- ② 急がせない
- ③ 自尊心を傷つけない



（出典：厚生労働省「知っておきたい認知症の基本」<https://www.gov-online.go.jp/article/202501/entry-7013.html> 全国キャラバン・メイト連絡協議会認知症サポーター養成講座標準教材）

認知症に関する相談窓口

●市内の地域包括支援センター

センター	住所	電話番号	担当地区
勝田台	勝田台1-16 京成サンコーポ勝田台E-111	481-3515	勝田台・勝田・勝田台南
阿蘇・睦	米本団地5-33-101	488-9525	米本・神野・保品・下高野・米本団地・堀の内・上高野の一部・睦地区
村上	村上団地2-7-104	405-4177	村上・村上南・勝田台北・下市場・村上団地・上高野の一部
八千代台	八千代台南1-7-2新緑ビル1階	406-5576	八千代台東・西・南・北
高津・緑が丘	高津団地1-13-112	489-4655	高津・高津東・緑が丘・緑が丘西・高津団地・大和田新田の一部
大和田	ゆりのき台4-1-12リリーマンションNSビル1階A号室	484-6611	大和田・萱田・萱田町・ゆりのき台・大和田新田の一部

●ちば認知症相談コールセンター ☎043-238-7731または#7100

電話相談：月火木土 面接相談：金（予約制） 時間：午前10時～午後4時

●認知症疾患医療センター 認知症についての専門医療相談、鑑別診断、行動・心理症状への初期対応、身体合併症への対応などを行う医療機関です。

①八千代病院（下高野549） ☎488-2071 月～金：午前9時～午後4時

②日本医科大学千葉北総病院（印西市鎌苅1715） ☎0476-99-0413

月～金：午前8時30分～午後5時、土：午前8時30分～午後4時

③千葉病院（船橋市飯山満町2-508） ☎047-496-2255

月火水金土：午前9時～午後4時30分

●千葉県若年性認知症専用相談窓口（千葉大学医学部附属病院） ☎043-226-2601

月水金：午前9時～午後3時

●若年性認知症コールセンター ☎0800-100-2707

月～土：午前10時～午後3時（水のみ午前10時～午後7時）

八千代市認知症安心ガイド ～認知症ケアパス～

本市では、認知症安心ガイド～認知症ケアパス～を作成しています。認知症の症状や種類、接し方のポイント、認知症の状態に合わせた対応方法、利用できるサービスなどを掲載しています。

配布場所は市役所2階の福祉総合相談課・長寿支援課と地域包括支援センターです。右下のコードからも閲覧できます。



▲認知症安心ガイド

広告